

# 10 デジタル

---

### 基本情報



【年齢】  
29歳  
【出身地】  
北海道札幌市  
【転出元】  
北海道札幌市  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
R1.10～R4.9  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

大学卒業後、札幌市内のファブ施設（3Dプリンターなどのデジタル工作機械や工具等を誰もが利用可能なものづくり施設）で働いていたところ、職場の先輩から「栗山町にファブ施設を作る計画がある」という話を聞き、栗山町内で行われたワークショップに参加したことがきっかけです。栗山町の担当職員から「ファブ施設を一緒につくる地域おこし協力隊に応募してみないか」と声をかけていただき、研修内容やプロジェクトに魅力を感じたこと、家族にも背中を強く押されたこともあり、応募を決心しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

任期終了後、栗山町から「ファブラボ栗山」運営業務と後輩隊員育成業務を受託し、2023年1月に予定されている本格運営の準備を進めています。インストラクターとして利用者のものづくりをサポートしながら、まちの課題解決を担う人材育成やプロジェクト開発、地域資源を活用した事業、プログラミング教室等の教育事業、クリエイターと連携したワークショップ開発などを行いたいです。都市部と変わらない気軽に通えるファブ施設として、地方に住む人々の「選択肢の一つ」になればと考えています。

### 活動内容

#### ●ファブラボ鎌倉での長期派遣研修

1年目は、栗山町が先進事例としている「ファブラボ鎌倉」に約1年間派遣され、MITのオンライン授業「ファブアカデミー」の受講をはじめ、OJT研修や関東圏のファブ施設等を巡るフィールドワークなどを通じて、ファブ施設の運営に必要な知識・技術の基礎を学び、関係者とのネットワークを拡げました。



#### ●ファブラボ栗山βによる試行運営と実践活動

2年目は、栗山町内の既存工房施設を活用し、「ファブラボ栗山β（ベータ）」として工作機械や工具などの貸し出しほか、誰もが気軽にものづくりを体験できるワークショップやイベントの開催など、様々なサービスの試行と実践を繰り返しながら、興味関心を高めてもらうPR活動に注力しました。



#### ●起業に向けたビジネスプラン作成と後輩隊員育成

3年目は、任期終了後においても継続して「ファブラボ栗山」の運営に関わるべく、同僚隊員と共にビジネスプランを作成し、任期中に自主事業の試行実施を行いながら「合同会社ジモトファブ」を立ち上げました。また、ラボ運営のサポートを担う後輩隊員2名の育成も進め、体制強化を図りました。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) info@fablabkuriyama.jp (電話番号) 0123-76-7787

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

(Instagram)



(Facebook)



### 基本情報



【年 齢】  
60歳  
【出身地】  
神奈川県横浜市  
【転出元】  
北海道札幌市  
【前 職】  
富士通株式会社  
プロジェクトマネージャ  
【活動時期】  
R4.8～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

これまで大規模なシステム開発における、ソフトウェア開発及び、開発マネジメントに従事してきました。多くの人に役立つもの作りに携わることで、自分自身の使命感及び、社会的責任を感じてきました。これまでは首都圏での業務が中心でしたが、地場である北海道の地域活性化に（地域貢献）携わりたいという意識を常に持っていたこともあり、この度募集のあった本件に、自分の持つ経験やスキルが活用できるのではないかと考え応募致しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

自分の持つスキルを次世代を担う多くの人に伝え、地域のビジネス拡大や、暮らしの利便性向上に役立てたい。任期後の生活については、活動開始直後ということもあり、多くの情報を集めてからじっくりと考えていきたい。

### 活動内容

#### ●幕別町電子地域通貨のシステム導入支援

SEの立場で、サービス要件やシステム仕様及びシステム構築に必要な、設備・運用などの設計及びベンダー向けの対応を実施しており、全体をPMOも含め側面から支援している。  
(幕別町商工会へ出向し、商工会の立場での業務を行っている)

#### ●商工会事業者向けの対応

商工会参加事業者向けに、電子地域通貨導入に向けた技術的な説明および、技術サポートを実施  
地域の利便性向上に向け参加していただく事業者への依頼と、個々の課題事項解決に向けたアドバイスなどを適宜実施している

#### ●地域イベントへの参加（支援）

幕別町に訪問された旅行者向けのイベント等に参加し、イベントなどの運営をサポート

### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [shokokankoka@town.makubetsu.lg.jp](mailto:shokokankoka@town.makubetsu.lg.jp)  
(電話番号) 0155-54-6606

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(なし)

### 基本情報



【年 齢】  
27歳  
【出身地】  
埼玉県所沢市  
【転出元】  
京都府京都市  
【前 職】  
SMBC日興証券  
【活動時期】  
R2.11～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

大船渡市で友人が地域おこし活動をしている話を聞き、大船渡に何度も足を運ぶうちに、様々な魅力を感じ、大船渡を好きになっていくのを感じました。自分自身も、感化され、地域おこし活動に挑戦することを志し、応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

隊員活動によって、蓄積された経験を活かし、動画制作に強みをもった事業を行いたいと考えています。  
地域事業者との話し合いから、抱えている課題を抽出し、ICTノウハウを習得しつつ、webマーケティング支援により、地域のあらゆる事業者の売上増加に貢献できる状態を目指したいです。  
また、大船渡市に移住してから、ジビエ(鹿肉の利活用)について興味を持ち、狩猟免許を取得しました。今後、ジビエの事業化へ向けた取り組みも行いたいと考えています。

### 活動内容

#### 動画を活用した地域事業者のWEBマーケティング支援

地域の事業者より、WEB上での商品やサービスを売る仕組み・行動についての課題についてヒアリングを行ったうえ、マーケティング支援の有用性について学んだり動画制作等の実践を積んでいます。



#### 大船渡の魅力発信

隊員活動を通じて発見した大船渡市への魅力についてSNS等で発信を行っています。  
休日には、狩猟、農漁業者のお手伝いを通じて、大船渡市での働き方や生活について発信も行っています。



#### 地域おこし活動を進めるなかで生じた困りごとの整理

当市で活動している隊員から、活動や移住における困りごとや悩みごとについて吸い上げを行い、市担当者と整理を行っています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [ofu\\_sangyo@city.ofunato.iwate.jp](mailto:ofu_sangyo@city.ofunato.iwate.jp)  
(電話番号) 0192-27-3111

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
Instagram : [https://www.instagram.com/daisuke\\_nemoto/](https://www.instagram.com/daisuke_nemoto/)  
Facebook : <https://www.facebook.com/daisuke.nemoto.180/>

### 基本情報



【年齢】  
27歳  
【出身地】  
岩手県一関市  
【転出元】  
神奈川県横浜市  
【前職】  
青年海外協力隊  
【活動時期】  
R3.4~  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

青年海外協力隊員としてフィリピンで活動していましたが、新型コロナウイルスの影響で日本に帰国していました。その期間でプログラミングスキルを身に付けたいと思い、八幡平市で開催されているスパルタキャンプに参加し、八幡平市で起業された先輩達をはじめ、多くの面白そうな人たちがいて、私も八幡平市で仕事がしたいと思っていました。そんな時に地域おこし協力隊の仕事を紹介してもらい、やりがいがありそうだったので応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

今後の活動として、現在八幡平市で運用中の公式LINEのアップデートをしていきたいと思っています。また、私の開発した公式LINEを他市町村でも使ってもらえるように、広める活動をしていきたいと思っています。

地域おこし協力隊の任期終了後は、八幡平市に残って、公式LINEの運用をする会社を経営したいと思っています。

### 活動内容

#### ●八幡平市公式LINEの開発

防災無線が聞き取り難いという課題を解決したいと思い、私は八幡平市の公式LINEを開発しました。機能としては、市役所からのイベント情報や、お知らせをリアルタイムで発信するのはもちろん、私の独自技術で、火災などの災害が起きた時に自動でLINEを通じて配信する仕組みを開発しました。災害時はとても忙しいというのは前職で経験しているので、負担の軽減のために自動で配信する仕組みを開発しました。現在は住民の皆様が自分の欲しい情報だけを選択して取得出来るように、新たな開発をしています。

また、この開発したLINEは市役所以外でも利用することが出来ます。現在は八幡平市内の民間企業に導入したり、病院の予約にも利用したいとお話を頂いている状況にあります。

#### ●公式LINE説明会の実施

住民の皆様方に公式LINEを利用してもらうために、公式LINEの説明会を実施しました。住民の方々からは“防災無線で聞こえなくてもLINEでテキストで見ることが出来るから便利”や“市外にいても情報を得られるから便利”など好評を頂いています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) toshiya@8mt-okoshi.com (電話番号) 070-7489-1263

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(八幡平市公式LINE)



### 基本情報



【年 齢】  
34歳  
【出身地】  
東京都 台東区  
【転出元】  
千葉県 松戸市  
【前 職】  
営業職  
【活動時期】  
R3.11～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

- ①昔から自然の豊かな所に住みたいと思っていた為
- ②33歳の記念年(S63.3.3生まれ)に人生をがらりと変えたかった為
- ③地域創生関係の仕事をしたみたかった為
- ④移住するにあたり、地方の一般企業へ転職しようとも考えましたが、ハードルが高かったので、協力隊制度に注目しました。
- ⑤人と話すのが好きだから
- ⑥第2のふるさとづくり

### 今後の抱負・任期後の目標

令和4年11月～ 二年目に入ります。  
今後はもっと実用的なデジタル推進(LINE初級・応用、キャッシュレスで始めての買い物等)を企画していきます。  
任期後は定住出来るよう、最近はやりたい仕事探しをしています。実際に農家さんに体験農業に行ったり、地域住民の方々とコネクションづくりをしています。  
定住できるかはこの一年にかかっていますので頑張ります！

### 活動内容

#### ●スマートフォン個別相談会／訪問相談

スマホの操作に慣れていなかったり、不明点がある町民を対象に、個別相談会を開催しています。場所は曜日ごとに変わり、町内全域をカバーできるようにしています。また、庁舎に來れない人もおりますので、訪問相談も実施しています。相談内容は、スマホに関する事なら何でもOKです。



#### ●スマートフォン教室

町内の組織・団体・区・班等から要望を頂き、スマホ教室を開催しています。内容は、上記団体から要望を頂き、その教室を行う事もあれば、一般的な初級教室・LINE教室などを開催する事もあります。



#### ●マイナンバーカード出張申請

マイナンバーカードの普及率UPの一環で、各支所に來れない町民を対象に、対象者宅へ訪問しての出張申請を行っています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) spirits\_with\_in@i.softbank.jp  
(電話番号) 0858-35-3141

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
特になし

### 基本情報



【年齢】  
32歳  
【出身地】  
山口県下関市  
【転出元】  
東京都品川区  
【前職】  
WEBデザイナー  
【活動時期】  
R4.4~  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

地元下関市での起業を視野に入れている中で、自身のこれまでの経験を活かした活動ができ、起業に向けてのサポートをしてもらえるとということで応募いたしました。

### 今後の抱負・任期後の目標

任期中はスマートシティ推進のサポートとして、市民にスマートシティ構想を広める活動やデジタル人材の育成などに注力していきたいと思っています。  
任期終了後は、下関市で起業し、市内事業者様のWEBサイト制作やWEBサービス開発を通じて、下関市から全国または海外展開をしていく事業者様を支援し、下関の発展に繋がっていきたく思います。

### 活動内容

#### ●下関市立大学の主催イベントのWEBサポート

デジタル人材育成の一環として、学生主催イベントの特設サイトやデザイン周りのサポートを継続的にを行っています。



#### ●下関商業高校で特別授業

プログラミングを学習する生徒向けにWEBデザインに関する授業を行いました。WEBデザインの概要やトレンドなどの解説、WEBデザインのクイズや制作物のレビューなどを行いました。



#### ●市内事業者様との交流

最終ミッションである市内での起業に向けて、市役所の方や横の繋がりを起点にして、支援を必要としている市内事業者様との繋がりを増やしています。  
任期が終了する2年半後までに起業できるように着実に事業者様との繋がりを増やしていき、起業を実現させたいと思います。

### 連絡先

### 基本情報



【年 齢】  
60歳  
【出身地】  
山口県下関市  
【転出元】  
熊本県熊本市北区  
【前 職】  
SE  
【活動時期】  
R4.3～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

前職の仕事で当村を訪れるたび、球磨川、市房山などの自然と村民の優しさにふれ、定住を意識するようになり協力隊での活動を希望した。

協力隊での活動を通じ、村の文化、歴史、地理を理解すること、協力してイベントなどを実施することで、村民との信頼関係の構築に役立つと感じたから。

### 今後の抱負・任期後の目標

職歴である情報処理技術を利用し、村内の観光や施設などの資源の整理を行い、情報発信を行うことで村内での有効利用と観光客、移住者の誘致に向けた取り組みを行っていきたい。

また、趣味である写真撮影や天体観測、工芸品の製作をITと融合することで、今後の個人事業の主体として村内での起業すると共に、関連企業の誘致を目指したい。

### 活動内容

#### ●市房山登山記録簿

現在手書きで行っている登山者の記録簿入力を、QRコードを利用したウェブページでの入力を可能とすることで登山記録の入力比率を増やし、非常事態が発生した際の初動対応に有効な情報とする。

－ 現在、評価試験中

#### ●空き家対策データベース

村内にある空き家（廃屋、放置住居）を、損傷状況や危険度などの情報と所有者の連絡先などを整理することで、防災・防犯対策や今後の移住者支援などの活用に向けた取り組みとする。

－ 現在、基礎データ作成中

#### ●地図情報と連携した観光・施設情報サイト

村内にある観光スポットや物産・飲食・宿泊業と、祭りや観光イベントなどを時間軸・地理軸と連携させることで、観光案内や情報発信に利用し、観光客・宿泊客の増加に向けた取り組みを行う。

－ 現在、評価試験中

### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) [mitoda@vill.mizukami.lg.jp](mailto:mitoda@vill.mizukami.lg.jp)

(電話番号) 0966-44-0312

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

庁内用のウェブページのため非公開